

主催



人間発達教育科学研究所
Institute for Education and Human Development
教育・保育実践研究部門

お茶の水女子大学附属学校園連携研究
算数・数学部会 出版記念イベント

「データの活用」の授業

— 小中高の体系的指導で
育てる統計的問題解決力

2018年3月21日 (水・祝)

10:00 ~ 12:00

〈※受付開始 9:40〜〉

お茶の水女子大学 本館3階 306教室

この度、算数・数学部会では統計教育に関する書籍を出版いたしました。出版を記念して、附属校での実践事例の報告とともに、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授の渡辺美智子先生をお迎えして、書籍に対するご批評と統計教育への提言をお話いただきます。

プログラム

開会のご挨拶

富士原紀絵 (お茶の水女子大学 准教授)

イベントの趣旨説明

真島 秀行 (お茶の水女子大学 教授)

附属小学校での実践事例

河合 紗由利 (お茶の水女子大学附属小学校 教諭)

附属中学校での実践事例

藤原 大樹 (お茶の水女子大学附属中学校 教諭)

附属高校での実践事例

三橋 一行 (お茶の水女子大学附属高等学校 教諭)



東洋館出版社刊

講評と講演

「人工知能型社会に向けた データ利活用能力の必要性」

渡辺美智子氏 (慶應義塾大学大学院 教授)

申し込み方法

3月12日 (月) までに事前申込 先着100名

下記のアドレス または QRコードよりお申込みください。

<https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/iehd/20180321fuzoku>



参加費 無料

同日
開催

12:30~15:00 本館1階 歴史資料館展示室
展示「女高師縁の教員と蔵書でみる数学教育」
【詳細】 http://archives.cf.ocha.ac.jp/tenji_2018/